

横浜市市民文化会館関内ホール

平成 25 年度業務計画及び収支予算

(株) t v k コミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)相鉄エージェンシー・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団共同事業体

1.施設の概要

施設名	横浜市市民文化会館関内ホール
所在地	横浜市中区住吉町 4-42-1
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上 4 階地下 2 階建
敷地・延床面積	延床面積 8967,51 m ²
開館日	1986 年（昭和 61 年）9 月

2.指定管理者

法人名	(株) t v k コミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)相鉄エージェンシー・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団共同事業体 代表(株) t v k コミュニケーションズ
所在地	横浜市中区太田町 2-23 MBC5 階
代表者	山崎行雄
設立年月日	昭和 49 年 9 月 10 日
指定期間	平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

3.指定管理に係る業務方針

(1)基本的な方針

【指定管理期間中の使命】

- 質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供し、市民はもとより市外からも観客を誘致することによる、関内・馬車道駅周辺や伊勢佐木町も含めた関内地区の賑わいの中心拠点の確立。
- 馬車道地域の一員として、町内会・商店街組合への加入や、地域活動への協力。

【業務取組みの基本的な考え方】

前期間中に構築した運営基盤の更なる発展と充実に加え、本共同事業体が専門とするテレビインターネットなどメディアを活用した取組みにより市民・地域との連携をより一層深めることで市民が“創り”“楽しむ”「芸術文化のポータル（入口）施設」となることを目指し、下記の 5 項目を基本方針とする。

- ①市内の芸術・文化団体の発表や創作活動の場となり市民が文化の拠点施設として利用できる環境づくりをさらに進める。

- ②都心部他館との棲み分けを図り、市民が気楽に多彩なジャンルの芸術文化に触れ、都市生活を充実させるための中核施設として質の高い鑑賞機会を提供する。
- ③企画段階から市民が参加する事業に積極的に取り組むなど会館だけでなく市民メディアなどとも連携し、市民とのパートナーシップを強化する。
- ④周辺地域との連帯を一層進め、ホール公演だけでなく地域と一体となった“馬車道アートフェスタ”の実現など「街の賑わい」「創造界限」形成に寄与する。
- ⑤メディアを用いた情報発信事業をさらに充実させるとともに市民メディアなどとも連携し、情報交換を通じて業務を推進する IT 時代の新たな会館像を創造する。

(2) 25 年度の業務の方針及び達成目標

【全体業務について】

2 期目指定管理期間の中間地点である平成 25 年度は、初年度から取り組んできた「市民参加」や「市民芸術文化団体の活動支援」「若手アーティストの活動支援と育成」等を目的とした各種事業を更に充実・発展させるとともに、今期の中心的目標の 1 つに掲げた地域との連携による複数日程を利用した文化イベント「馬車道アートフェスタ」の実施に着手します。

運営面では「ステージコンシェルジュ」などのサービスと業務改善の P D C A サイクルを継続することで安定したサービスの供給に努めていきます。また、今年度は来場者の利便性向上と災害対策を目的とした公衆無線 LAN アクセスポイントの設置や、舞台、楽屋で利用可能な無線 LAN 設備の敷設などインターネット環境の整備を進めます。

①事業について

2 期目の提案に沿って、初年度から立ち上げたオーディエンス参加型のコンサートや各種ワークショップ、市民ダンス公演、公募型ストリートライブなどに加え、地域イベントとのタイアップ事業など、市民参加や若手アーティストの活動支援ならびに育成と地域振興を目的とした各種事業の拡充を更に進め、多くの市民が気軽に文化芸術活動に参加できる場と機会の創出を更に推進します。

また、今回で 4 回目の開催となる「関内ホール 1 日オープンデー」を歴史ある地域イベント“馬車道まつり”の開催期間にあわせ、3 日間に拡大し“馬車道まつり”とタイアップした新たな地域イベント「馬車道アートフェスタ 2013」として開催します。期間中はさまざまなイベントを全館で開催し、のべ 4,000 人以上の来場者を見込んでいます。更にこれら事業では、テレビ、インターネット等、共同事業体の専門分野であるメディアを有効に活用し、事業のスケールアップと来場者増に努めていきます。

有名アーティストや人気タレントらによるプロモーション事業の誘致については、引き続き協力体制にある市内外のプロモーター、劇団などとの連携とホールの自主制作により幅広い世代を対象としたエンターティメント性の高い魅力溢れる公演をカテゴリー別にバランスよく実施していきます。特に人気公演についてはレギュラー化を積極的に進めることで市内外からのリピーター増を図り地域の活性化と賑わいづくり、施設のイメージアップに繋げていきます。

<取り組み内容>

- ◇ 「サポーターズ倶楽部」を通じて市民芸術文化団体や若手アーティスト等の活動支援を引き続き実施する。
- ◇ ホームページ内の“サポーターズ倶楽部”ページを拡充し、芸術文化団体やアーティストの活動紹介など広報支援を引き続き実施する。
- ◇ 公募ワークショップ2種を実施する。
- ◇ 4回目の開催となる「関内ホール1日オープンデー」を「馬車道まつり」とタイアップした3日間のイベント「アートフェスタ 2013」として共同開催する。
- ◇ 関内ホールプロデュースの市民楽団「横浜プラススタイル」の活動をプロデュース。
- ◇ 市内外のイベントとの連携による質の高い鑑賞事業の誘致を引き続き実施。
- ◇ 自主企画による地域特性や市民ニーズを考慮した鑑賞事業の実施。
- ◇ 指定管理者の専門性を生かしたテレビメディアとITを活用した事業と広報の実施。

②運営について

引き続き、アンケートなどの外部意見を元に検証・改善を行う「業務のPDCAサイクル」を実施し、利用者満足度の向上と高水準な利用率維持に努めていきます。サービス面においては、利用者支援システムである“ステージコンシェルジュ”の各種取組みに加え、メールマガジン、ツイッター、フェイスブック、ホームページ配信などITツールを活用した情報発信を更に充実させるなど利用者サービスの向上を図っていきます。

また、今年度は来場者向け「公衆無線LANアクセスポイント」の設置や利用者から要望の多い舞台・楽屋周りの「無線LAN設備」敷設など、インターネットを活用した新たな形態の利用と災害時対応などを目的とした利用者向けインターネット環境の整備に取り組んでいきます。

<取り組み内容>

- ◇ 業務の基準に基づいた貸館と優先予約の厳正な管理の実施。
- ◇ 利用者支援システム「ステージコンシェルジュ」の継続。
- ◇ アンケートなどの外部意見の検証と「責任者会議」によるPDCAサイクルの継続。
- ◇ 割引き制度の継続。
- ◇ 公式ホームページの一部改良。
- ◇ 町内会、商店街と連携した周辺地域のインフォメーションをロビー設置の「専用チラシラック」とWi-Fi(公衆無線LAN)で発信するなど地域連携を強化。
- ◇ 公衆無線LANアクセスポイントと利用者向け無線LAN設備の設置。

③管理について

利用者が安心して利用できるよう快適な環境作りを目指し、安全性、防犯性について最大限の配慮をします。開館から27年が経過し、設備全体の老朽化による諸問題への対策が課題となっていますが、それらの状況を踏まえた上で施設の運営に支障をきたさぬよう維持管理に努めます。安全管理については危機の未然防止に努め、危機管理マニュアルの運用と個人情報保護を遵守し、利用者の利益を守るよう努めます。

<取り組み内容>

- ◇ 施設を安心して利用できるよう、清掃、警備、空調運転監視等適切に行う。
- ◇ 定期・法定・日常点検等により異常の早期発見により予防保全に努める。
- ◇ 設備の老朽化によるトラブル想定を策定し、不測の事態に備える。
- ◇ E S C O事業に協力することにより会館のエネルギー問題に取り組む。
- ◇ 青少年育成センター、附属店舗と協力し、来場者等の安全を守るよう努める。

④その他について

PDCA サイクル検証の適切な運用のため、日報、月報、業務計画、業務報告、自己評価を作成するとともに、毎月1回モニタリング会議を実施し、横浜市へ業務報告を行います。また、各種法令、条例及び施行規則の遵守、施設賠償保険への加入など適正な施設管理に努めていきます。

<取り組み内容>

- ◇ P D C Aサイクルの適切な運用を図るため、日報・月報、業務計画、業務報告、自己評価を作成する。
- ◇ 毎月1回モニタリング会議を実施。
- ◇ 各種法令、行政機関が策定する基準等遵守に努める。
- ◇ 横浜市及び関係各機関と連絡調整を図り、適切な許認可及び届出、近隣対策、法律の制定及び改正時への対応を図る。
- ◇ 適切な保険加入、個人情報保護、情報公開等に努める。

(1) 事業目標

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

1. 市民の芸術文化活動の発表・創作的活動のための場の提供

◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

取組みの方針	達成指標
<p>①市民芸術文化団体支援事業の実施 市民や市民文化団体などが企画する、主に市民参加を主体とする内容や公共性、地域性、社会性が高い事業について「サポーターズ倶楽部」を通じて優先予約を適用し、実施に向けてさまざまな面でサポートします。</p>	<p>①□今年度は7事業以上の実施を支援する</p> <p><実施予定事業></p> <ul style="list-style-type: none">●劇団ピーターパン公演<ul style="list-style-type: none">■会場提供■記録撮影・デジタルアーカイブ化■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力■舞台技術協力■制作アドバイス☆詩のボクシング大会<ul style="list-style-type: none">■会場提供■記録撮影・デジタルアーカイブ化■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力■舞台技術協力☆琢磨仁のウクレレイージーコンサート<ul style="list-style-type: none">■会場提供■記録撮影・デジタルアーカイブ化■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力■舞台技術協力●横浜混声合唱団「三三七拍子合唱コンサート」<ul style="list-style-type: none">■会場提供■記録撮影・デジタルアーカイブ化■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力■舞台技術協力●三曲連盟秋季・春季演奏会<ul style="list-style-type: none">■会場提供■舞台技術協力●赤い靴ミュージカル<ul style="list-style-type: none">■会場提供■記録撮影・デジタルアーカイブ化■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力■舞台技術協力●バレエコンクール in 横浜<ul style="list-style-type: none">■会場提供■舞台技術協力 ほか

<p>②ワークショップ事業の実施 文化活動すそ野の拡大のためのワークショップを定期的に開催し、世代やジャンルの異なる多くの市民の文化的活動を通じた交流を促進します。</p> <p>③市民参加を主体とする事業の実施 一般公募による市民参加を主体とした事業を継続的に実施します。</p>	<p>②<input type="checkbox"/>今年度は下記のワークショップ 2 事業を実施する。</p> <p>◎SOULMATICS のゴスペルワークショップ 3 <input type="checkbox"/>参加者数：50 名</p> <p>◎夏休み！舞台の仕組み教室と舞台体験ワークショップ <input type="checkbox"/>参加者数：30 名</p> <p>③<input type="checkbox"/>今年度は下記の 7 事業を実施する。</p> <p><実施事業></p> <p>◎市民楽団「横浜プラススタイル」プロジェクト ■空き施設を利用した練習場所の提供、楽器機材の提供、演奏クリニックの実施、コンサート出演交渉、広報など制作業務。</p> <p>◎関内ホール 1 日オープンデー <input type="checkbox"/>入場者数：のべ 2,500 名</p> <p>◎横浜市民ミュージカル <input type="checkbox"/>公募出演者：70 名 <input type="checkbox"/>入場者数：1,700 名（2 回開催）</p> <p>◎陽だまりコンサートシリーズ <input type="checkbox"/>年間 6 公演 <input type="checkbox"/>参加者数：2,000 名（6 回公演）</p> <p>◎よちよちひなたぼっこコンサート <input type="checkbox"/>参加者数：親子 100 組</p> <p>☆中区ダンスフェスティバル <input type="checkbox"/>一般参加者 450 名 <input type="checkbox"/>入場者数：1,100 名</p>
---	--

2. 市民に対する演劇、音楽その他の芸術文化の鑑賞機会の提供 ◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

取組みの方針	達成指標
<p>①ホールプロモーション事業の実施 有名アーティストや人気タレント、劇団などによる関内ホールのイメージアップとリピーター増を図るための事業を主催・共催・協力事業として毎月2回以上、ジャンル別に年間を通じてバランス良く実施します。</p> <p>今年度は27事業以上の実施を予定。</p>	<p>①<input type="checkbox"/>バラエティー・エンタメ系事業9事業を実施する。</p> <p><実施事業></p> <p>◎関内寄席シリーズ① <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p> <p>◎関内寄席シリーズ② <input type="checkbox"/>入場者数：700名</p> <p>◎関内寄席シリーズ③ <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>◎関内寄席シリーズ④ <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p> <p>☆t v kアニメまつり <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>●人生はガタゴト列車に乗って <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p> <p>●怪談トークライブ <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>●パントマイムシアター <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p> <p>●子供向けマスクミュージカル 入場者数：1,600名（2回公演）</p> <p><input type="checkbox"/>コンサート系事業10事業を実施する。</p> <p><実施予定事業></p> <p>●韓流ポピュラーグループコンサート <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>●ポピュラーコンサート① <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>●ポピュラーコンサート② <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>●演歌コンサート <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>●フォークコンサート <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p> <p>●シャンソンコンサート <input type="checkbox"/>入場者数：850名</p> <p>●ジャズコンサート <input type="checkbox"/>入場者数：850名</p> <p>●声楽コンサート <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p>

<p>②フェスティバル事業の実施 地域の活性化に貢献する市民の関心が高い事業を主催・共催・協力事業として実施します。継続性を重視し、地域への定着化を図ります。 今年度は3事業以上の実施を予定。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ポピュラーコンサート③ <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,100名 ●ゴスペルコンサート② <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,000名 <p>□演劇・ミュージカル・舞踊系事業7事業を実施する。 <実施事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎女優 一人芝居 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：800名 ●子供向けマスクミュージカル① <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,600名（2回公演） ●アイリッシュダンス公演 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,600名（2回公演） ●オペラ公演 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：800名 ●舞踏集団「はなやから」 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,000名 ●狂言の会 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：800名 ●子供向けマスクミュージカル② <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,600名（2回公演） <p>②□フェスティバル事業7事業を実施する <実施事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎馬車道アートフェスタ 2013（3日間） “関内ホール1日オープンデー”などを含む <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：3日間のべ4,000名 ◎あいすくりーむ発祥記念イベント クラシックコンサート <ul style="list-style-type: none"> □入場者：1,600名 ☆YIGF ゴスペルフェスティバル フェアウェルコンサート <ul style="list-style-type: none"> □参加者数：100名 □入場者数：800名 ☆横浜ジャズプロムナード <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：のべ9,000名（2日開催） ●馬車道ガス灯プロムナード点灯イベント <ul style="list-style-type: none"> □観覧者数：のべ400名 ●セントラルタウンフェス Y1 54 馬車道イベント <ul style="list-style-type: none"> □観覧者数：のべ500名 ●ヨコハマ映画祭 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,100名
--	---

③アーティスト支援事業

これからの活躍が期待されるアーティストたちの活動を協力・支援する事業を主催・共催・協力事業として実施します。今年度は3事業以上の実施を予定。

④市民参加型鑑賞事業

リハーサル室や小ホールでのワークショップを経て、舞台公演につなげるなど一般公募による市民参加を主体とした舞台鑑賞型事業を主催・共催・協力事業として実施します。今年度は3事業以上の実施を予定。

③□アーティスト支援事業5事業を実施する。

<実施事業>

◎馬車道 SPL “UNDERGROUND” vol.3

□入場者数：500名（2回公演）

◎馬車道 SPL “MAXMUM” 3 松井祐貴 LIVE

□入場者数：200名

◎馬車道 SPL “MAXMUM” 4 style-3 LIVE

□入場者数：1,000名

◎馬車道ショートパフォーマンスライブ

□観覧者数：年間のべ2,500名

□15企画／年間

◎馬車道 陽だまりコンサート

□入場者数：2,000名（6回開催）

□6企画／年間

④□市民参加型鑑賞事業4事業を実施する。

<実施事業>

◎「ゴスペル WS3 修了公演」 with ソウルマティックス

□一般参加者 50名

□入場者数：260名

◎よちよち ひなたぼっこコンサート

□一般参加者 親子 100組

☆中区ダンスフェスティバル

□一般参加者 450名

□入場者数：1,100名

☆YIGF ゴスペルフェスティバル

□参加者数：100名

□入場者数：800名

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

3. 市民の集会や講演会利用への施設の提供

取組みの方針	達成指標				
<p>①利用率の維持と新たな利用者開拓 優先枠利用の適用に加え、ステージコンシェルジュなど利用のサポートやインターネット、紙媒体などによる広報支援により集会・講演会の利用率を維持するとともに新たな利用者の開拓に努めます。</p> <p>②市民の関心の高い講演会・集会の実施 定期利用となっている行政主催による講演会等の利用率を維持するとともに、市民に役立つ案件や環境問題、社会問題など市民に関心の高いテーマを扱った講演会・集会、また市民の要望のある著名人による講演会などについて優先枠を利用して実施に努めます。</p>	<p>①□講演会・集会の利用率維持目標</p> <table border="1" data-bbox="702 309 1452 454"> <tr> <td data-bbox="702 309 1069 380">大ホール</td> <td data-bbox="1077 309 1452 380">年間 38% (日)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="702 387 1069 454">小ホール</td> <td data-bbox="1077 387 1452 454">年間 36% (日)</td> </tr> </table> <p>②■行政が主催する講演会や集会、社会性・公共性の高い集会などに引き続き優先枠を提供する。 <実施予定の講演会・集会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅抽選会 (夏季・冬季) ・食生活改善推進員セミナー ・神奈川母性衛生学会 ・療育研究大会 ・スポーツ推進員大会 ・食育シンポジウム ・献体された方々の感謝の集い ・横浜市社会福祉大会 ほか <p>□市民の関心の高いテーマを扱った集会・講演会を今年度は2事業以上誘致する。</p>	大ホール	年間 38% (日)	小ホール	年間 36% (日)
大ホール	年間 38% (日)				
小ホール	年間 36% (日)				

(2) 運営目標

1. 施設の提供

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組みの方針	達成指標																
<p>①施設の開館について 横浜市市民文化会館条例に基づき適切に施設を開館します。</p> <p>②利用料金の適切な徴収の実施 横浜市市民文化会館条例に規定する範囲内で適切な料金設定を行ない利用料金徴収を行います。</p> <p>③貸し館、自主事業のバランスある運営 優先利用が定められた日数枠を超えて一般の貸し館枠を圧迫しないよう、厳正に管理するとともに、偏った内容のイベントが同一時期に重複しないよう、可能な限り開催時期の調整を行います。</p>	<p>①□開館について</p> <table border="1" data-bbox="703 309 1445 409"> <tr> <td>開館日数</td> <td>開館日数 338 日</td> </tr> <tr> <td>営業時間</td> <td>営業時間 9 時～22 時</td> </tr> </table> <p>□稼働率目標</p> <table border="1" data-bbox="703 504 1445 797"> <tr> <td>大ホール</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 1</td> <td>47%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 2</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 3</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 4</td> <td>55%</td> </tr> </table> <p>②■条例で定められた料金設定に基づき、適正な利用料金の徴収を行う。 ■利用者サービスの一環として、営利を目的としない利用が多い昼間帯の料金を下げ、値下げした分を営利目的利用が多い夜間帯の料金に乘せ、1 日料金は従来どおりとする新料金プランの導入を次年度のシステム変更に向け検討を引き続き行う。</p> <p>③■業務の基準に基づき優先予約を厳正に管理し、月ごとに実施される利用調整会議で横浜市へ報告を行う。</p>	開館日数	開館日数 338 日	営業時間	営業時間 9 時～22 時	大ホール	95%	小ホール	92%	リハーサル室 1	47%	リハーサル室 2	39%	リハーサル室 3	39%	リハーサル室 4	55%
開館日数	開館日数 338 日																
営業時間	営業時間 9 時～22 時																
大ホール	95%																
小ホール	92%																
リハーサル室 1	47%																
リハーサル室 2	39%																
リハーサル室 3	39%																
リハーサル室 4	55%																

取組みの方針	達成指標
<p>①ステージコンシェルジュの実施 利便性とサービスの向上に対する取り組みとして「ステージコンシェルジュシステム」を引き続き実施します。</p>	<p>①■ステージコンシェルジュを引き続き実施する。 ＜取り組みの内容＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生花・弁当・吊看板・写真撮影・ビデオ記録・調律・各種舞台機器レンタルの一括取次ぎ。 2. 施設の利用の有無を問わず公演実施に関する専門的アドバイスの実施。 3. 使用時間外や休館日を利用した専門知識を持ったスタッフによる施設見学を実施。 4. 利用初心者向け設営写真入手引きやホームページからダウンロードできる各種書類の作成。 5. 荷物の事前持込受け取りや終了後の発送取次ぎ。 6. 施設の利用の有無を問わず、舞台公演に関するさまざまな相談を受け付ける。 <p>□利用時間外や休館日を利用した専門スタッフによるきめ細かな施設見学を年間 100 件以上実施する。 □ホームページに掲載している馬車道グルメインフォメーションに新規ご案内店舗を 2 店舗追加する。 □公衆無線 LAN を利用した「チケット販売情報」「店舗紹介」「利用者アンケート回収」を実施する。</p>
<p>②利便性の向上と利用促進への取り組み 運営に関するハード、ソフト両面について改善に取組み利便性の向上と利用の促進に努めます。</p>	<p>②■利用者から要望の多い早朝 1 時間と深夜 26 時までの利用延長に引き続き対応する。</p> <p>■来場者アンケート、事業アンケート、利用者アンケートを継続的に実施することで利用者のニーズとクレームを把握し運営の改善に努める。</p> <p>■経年劣化の著しい一部の備品について更新を実施する。</p> <p>■利用者の利便性向上と災害時の対応を目的とした公衆無線 LAN アクセスポイントを設置する。</p> <p>■利用者の利便性向上のため、利用者用無線（優先）LAN 設備を新たに導入する。</p>
<p>③割引制度の継続及び導入 有効利用、利用促進、利便性向上、利用者ニーズなどを考慮し、現状の割引優遇制度の継続します。</p>	<p>③■1 ヶ月を切った利用に対する割引制度「遅割り」とリハーサル利用区分帯の料金を割引きする「リハーサル割引」を引き続き実施する。</p> <p>■幼稚園、保育園などを対象とした「未就学児童割引」（利用料金 50%割引）を引き続き実施する。</p> <p>■「リハーサル室メンバーズスタンプカード」を引き続き実施する。</p>

取組みの方針	達成指標														
<p>①運営に関する各種会議の実施 組織的な施設運営のための職務の効率化や職員間の情報共有、業務改善のための会議を定期的を実施します。</p> <p>②適切な人材の配置 共同事業体各社の得意分野を運営に活かすため、適所に必要な人材を配置します。</p>	<p>①□職員間の情報共有を図るための「運営調整会議」を毎月1回実施する。</p> <p>□業務改善のPDCAサイクルの実施を目的とした「責任者会議」（各運営セクション会議）を毎月1回実施する。</p> <p>□共同事業体各社のノウハウを関内ホールの運営に反映させるため、各社代表による「運営委員会」を四半期ごと年4回実施する。</p> <p>②■事務所に舞台及び舞台技術の相談員として舞台技術者を常時1名配置する。</p> <p>■定例会議の実施や情報のサーバー共有により各職員が担当職のみならず相互に業務を補完することで効率的な運営を実施する。</p> <p>□職員配置</p> <table border="1" data-bbox="679 882 1445 1227"> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>副館長／管理部長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業部長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>管理担当</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>経理担当</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業担当</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>受付担当</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	館長	1	副館長／管理部長	1	事業部長	1	管理担当	1	経理担当	1	事業担当	3	受付担当	5
館長	1														
副館長／管理部長	1														
事業部長	1														
管理担当	1														
経理担当	1														
事業担当	3														
受付担当	5														

4.指定管理料のみに依存しない収入構造、経費削減や効率的運営努力 □⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組みの方針	達成指標
<p>①積極的な事業展開 収入全体の 10%台を事業収入目標とし、自助努力による収入増を目指す。</p> <p>②コスト削減の徹底 事業費、管理費、事務費について可能な限りの経費削減を実施する。</p>	<p>①事業収入が全体収入のおよそ 10%を目標とした年間実施事業計画を作成し収入増を図る。 □今年度は 20 事業を実施し、およそ 24,000,000 万円の事業収入を目標とする。</p> <p>②■空調や照明などエネルギーの使用量を可能な限り節減し、光熱水費の削減に努める。 ■事業費、事務費について職員全員が削減意識を持ち経費節減に努める。</p>

取組みの方針	達成指標
<p>①的確な広報展開 自主発行する広報誌やインターネット、テレビ、街頭ビジョンなど独自媒体を活用した広報を展開し、情報発信の強化に努めます。</p> <p>②サポーターズ倶楽部の充実 サポーターズ倶楽部の取組みを更に拡大・発展させ、市民の文化活動を支援します。</p> <p>③デジタルコンテンツの集積と活用 横浜を拠点に活動するアーティストや市民文化団体のインタビューや公演、また、それらに関する作品の映像をデジタルアーカイブ化し、インターネットを通じて配信を行います。</p> <p>④テレビ番組連動・収録公演の実施 メディア事業者を中心とするJVの専門性を生かし、t v kの番組連動企画や収録公演の実施に努めます。</p>	<p>①主催事業についてテレビスポットを制作し、t v kで放送を行う。 □今年度は主催事業 10 事業のスポット CM を作成し tvk で放送を実施する。 □ t v k の昼の情報番組内に関内ホールインフォメーションコーナー枠を設け、施設の情報や主催・共催事業の告知を実施する。今年度は 6 事業の放映を実施する。 □ホールで毎月制作する「催し物ご案内」を市内 280 ヶ所 (5,500 部) に定期配布をする。</p> <p>③□自主公演情報などを送付するメルマガ会員で累計 450 名の会員登録を目指す。 □公式ツイッターで 2,000 フォロワーを目標とする。 ■関内ホール公式フェイスブックを継続する。 ■引き続きサポーターズ倶楽部で市民芸術文化団体等の活動支援を行う。 ■ホームページのサポーターズ倶楽部専用ページの拡充。</p> <p>④□サポーターズ倶楽部を通じて実施した事業などの映像を 20 本以上収録し、公式「You tube」ページ（関内ホールビデオフォーラム）から配信を行う。</p> <p>⑥□ t v k の番組関連公演または収録公演を今年度は 2 事業を実施する。 ＜実施事業＞ ◎tvk アニメまつり収録公演 ◎tvk サクサク特別企画 ギフト☆矢野単独ライブ</p>

(3) 維持管理目標

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>①日常点検、法定点検、定期点検を行い、性能維持を図ります。</p> <p>②施設の運営に支障をきたさないよう備品消耗品の管理を行います。</p>	<p>①□建築設備、舞台設備及び設備備品、舞台備品、ピアノの法定点検、定期点検を「別表1」の通り実施する。</p> <p>②■舞台、設備、事務消耗品等切らさないよう管理を実施する。</p>

2. 環境維持管理業務

取組の方針	達成指標
<p>①施設の環境を維持し、快適な環境を保つため、清掃業務を適切に行います。</p> <p>②職員（アルバイト職員含む）によるゴミ分別励行等を行いゴミの資源化を促進する。</p>	<p>①■日常清掃、定期清掃、臨時清掃の確実な実施。公演等による清掃時間の延長に対応する。</p> <p>②■高水準なゴミの資源化率について維持するよう努める。</p>

3. 保安警備業務を行う事項

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>安心して利用者が利用できるよう、巡回警備および見張り等により建物内外の保安及び建物の維持監視を行います。</p>	<p>警備員による館内巡回の実施</p> <p>□1日4回。（開館日のみ）</p>

4. 予防保全及び修繕

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>施設を安全かつ安心して利用できるよう施設の予防保全に努めます。</p>	<p>日常点検を通じ異常の早期発見するため、設備員による、館内巡回を実施する。</p> <p>□1日2回。</p> <p>■不具合を発見した場合は、速やかに市に報告する。</p>

5. 青少年センターに係る業務

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>安心して利用できるよう施設管理を行います。</p> <p>①保守管理、警備、清掃を行います。</p> <p>②館内のサービス向上を図ります。</p>	<p>①■日常清掃、定期清掃、巡回警備、保守管理を実施する。</p> <p>②□毎月1回、催事スケジュールについての情報交換を行う。</p> <p>□年2回以上防災訓練を実施する。</p>

6. 店舗（6区画）に係る業務

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>店舗が安心して営業ができるよう努めます。</p> <p>①保守管理、警備、清掃を行います。</p> <p>②各契約書関係を締結します。</p>	<p>①■定期的にエアコンの消防設備の点検、店舗前の巡回警備、清掃を実施する。</p> <p>②■横浜市と公有財産賃貸契約を締結する。 各店舗と賃貸借契約を締結する。 ■入居店舗が撤退した場合は市と協議の上、新入居者を選考する。</p>

7. 施設の管理を行う上で必要な資格者の配置

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>施設の管理を行う上で必要な資格者を専任します。</p>	<p>□電気主任技術者（3種）を1名選任する。</p> <p>□建築物環境衛生管理技術者を1名選任する。</p> <p>□特定産業廃棄物管理責任者を1名選任する。</p> <p>□甲種防火管理者を1名選任する。</p>

8. 「ESCO」事業に係る業務

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>「ESCO」事業に協力します。</p>	<p>■「ESCO」事業実施に協力する。関内ホール独自でもエネルギー削減出来るか検討する。</p> <p>■報告会議等に参加する。</p>

(4) PDCA サイクルの確実な運用

1. 日報及び月報の作成・管理

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
各種日報・月報を作成します。	<ul style="list-style-type: none"> ■各種日報を作成する。 ■月報を作成しモニタリング時に提出する。 ■各日報、月報を適切に管理保管する。

2. 業務計画書及び業務報告書を作成・管理

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
業務計画書及び業務報告書を作成・管理します。	<ul style="list-style-type: none"> ■業務計画書（次年度の業務計画、収支予算）を作成し横浜市に提出する。 ■業務報告書（前年度の業務報告及び利用実績、収支決算）を作成し横浜市に提出する。

3. 業務評価（モニタリングの実施）

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
月1回モニタリングを行います。	□原則毎月最終木曜日に時間設定し、原則月1回モニタリングを実施する。

4. 業務評価（自己評価の実施）

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
業務の質とサービス向上を図ることを目的に利用者等の施設運営に関する意見を聴取し、定期的な自己評価を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ■利用者、来場者にアンケートを実施する。 今年度からは □関内ホールの責任者会議を月1回実施する。

(6) 留意事項

1. 保険及び損害賠償の取扱

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
必要な保険に加入します。	■施設賠償保険、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険に加入する。

2. 法令の遵守と個人情報保護

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
日本国法令、条例、施行規則を遵守します。 横浜市個人情報の保護に関する条例を遵守します。	■横浜市個人情報の保護に関する条例、罰則の適用等に関する研修を年1回以上実施する。

3. 情報公開への積極的な取り組み

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
公の施設の管理者として情報公開に取り組みます。	□横浜市の「情報公開に関する標準規定」に基づき「関内ホール情報公開規定」を遵守する。

4. 市及び関係機関等との連絡調整

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
横浜市及び関係機関との連絡調整会議を開催します。	■横浜市との連絡調整会議を月1回開催する。 ■関内ホール内部連絡会を年2回開催する。 □馬車道商店街、住吉町内会の連絡会等に参加する。

5. その他

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>①適切な許認可及び届出等</p> <p>②施設の目的外使用</p> <p>③名札の着用</p> <p>④人権の尊重</p> <p>⑤近隣対策</p> <p>⑥書類の管理</p> <p>⑦行政機関が策定する基準等の遵守</p> <p>⑧法律の制定及び改正への対応</p>	<p>①□許認可及び届出等が必要な場合は、適切に処理する。</p> <p>②□自動販売機、携帯中継アンテナ等の目的外使用の手続きを実施する。</p> <p>③□関内ホールの職員、受付、舞台技術、警備、設備、清掃の各部門に従事する者は名札を着用する。</p> <p>④□人権を尊重する。人権に関する講習会等に参加する。</p> <p>⑤□騒音や利用者の迷惑行為に関して、近隣対策を実施する。</p> <p>⑥□各書類の保存期間を定め、保管・管理する。</p> <p>⑦□行政機関が制定する基準等を遵守する。</p> <p>⑧□法律が制定及び改正された場合、横浜市と協議し対応する。</p>

【別紙】◆主催・共催事業一覧

1. 市民の芸術文化活動の発表・創作的活動のための場の提供

<市民文化団体支援事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	4月	共催	琢磨仁のウクレレイージーコンサート	小ホール	関内ホールで実施したワークショップの受講生による自主サークルのコンサートを実施する。	200名	—
2	5月	共催	詩のボクシング大会	小ホール	ボクシングのリングに見立てた舞台の上で二人の朗読者が自作の詩を朗読し、どちらの表現がより観客の心に届いたか、その表現力を競うイベント。	200名	—
3	6月	共催	五代塾 塾生公演	大ホール	俳優、五代高之さんが指導する子供たちの表現集団「五代塾」の公演	700名	—
4	8月	共催	赤い靴ミュージカル	小ホール	1月に大ホールで実施する市民ミュージカルの2軍キャストによるミュージカル。	260名	—

2.市民に対する演劇、音楽その他の芸術文化の鑑賞機会の提供

<プロモーション事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	4月	共催	t v k アニメまつり	大ホール	t v k で放送中の人気アニメ声優陣と主題歌を歌う歌手等が出演するファンイベント。	1000名	—
2	7月	主催	関内寄席①	大ホール	第1回関内寄席。 恒例となった地元出身有名落語家出演の関内寄席。	1100名	2000千円
3	9月	主催	関内寄席②	大ホール	第2回関内寄席。 本格落語で名高い若手2人の師匠が出演。	25名	2000千円
4	10月	主催	女優 一人芝居	大ホール	横浜を代表する有名女優による一人芝居を上演。	1000名	2400千円
5	12月	主催	関内寄席③	大ホール	第3回関内寄席。 浅草落語を代表する有名落語家が出演。	12名	1700千円
6	3月	主催	関内寄席④	大ホール	第4回関内寄席。 地元出身有名落語家出演の今期2回目となる独演会を実施。	1100名	1,500千円

<フェスティバル事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	11月	主催	“あいすくりーむ 発祥記念イベント” 横浜船旅コンサート	全館	あいすくりーむ発祥の地 「馬車道」を記念したイベ ントのタイアップコンサ ートを実施。	のべ名 2000 名	300千円
2	8月	共催	☆YIGF ゴスペルフ ェスティバル フェアウェルコン サート	大ホール	国内・海外の有名ゴスペル シンガーとさまざまな市 民クワイアとのコラボラ イブ。	1000 名	—
3	11月	主催	“馬車道まつり” 馬車道 アートフェスタ 2013	大・小ホー ル	馬車道商店街との共催に よる 3 日間に渡るホール 全館でのイベントを開催。 最終日は「関内ホール 1 日 オープンデー」を開催。	のべ 4000 名	2500千円

<アーティスト支援事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	通年	主催	馬車道ショートパフォーマンスライブ	エントランススペース	一般公募のショートライブを月 1~2 回通年実施する。今年度は 15 回の実施を予定。	のべ名 2500 名	900 千円
2	3 月・5 月・ 7 月・9 月・ 1 月・3 月	主催	馬車道 陽だまりコンサート	小ホール	横浜市民広間演奏会所属の若手演奏家出演のオーディエンス参加型クラシックコンサート。	1500 名	700 千円
3	6 月	主催	馬車道 SPL “MAXIMUM” vol.3 松井祐貴 LIVE2013	小ホール	馬車道 SPL 出演のアーティストの中から今後更なる活躍が期待されるアーティストのワンマン公演をサポート。	180 名	300 千円
4	7 月	主催	馬車道 SPL UNDERGROUND 3	小ホール	馬車道 SPL 出演中アーティストの選抜特別ライブを小ホールで実施。	500 名	500 千円
5	8 月	主催	馬車道 SPL “MAXIMUM” vol.4 style-3! ライブ	大ホール	馬車道 SPL 出演のアーティストの中から今後更なる活躍が期待されるアーティストのワンマン公演をサポート。	800 名	1800 千円
6	11 月	主催	馬車道 陽だまり“大ホールスペシャル”コンサート	大ホール	小ホールで通常開催している「陽だまりコンサート」の年 1 回の特別コンサートを大ホールで実施する。	1000 名	500 千円

<市民参加型事業・ワークショップ事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	5月～ 8月	主催	SOULMATICS のゴスペル ワークショップ3	小ホール	シリーズ3回目となる人 気ゴスペルグループ指導 によるゴスペルワークシ ョップ。今回は8月に大 ホールで実施される横浜 国際ゴスペルフェスティ バルへの出演を目差す。 また、修了公演を小ホー ルで実施する。	50名	900千円
2	7月	主催	こども音楽ワークシ ョップ	リハーサル 室/小ホー ル	親子を対象にコーラスを 通じた舞台体験と舞台の 仕組み教室を夏休み期間 に実施する。体験成果と して翌週開催のコンサー トにオープニングアクト として出演するプログラ ム。	20組 40名	300千円
3	通年	主催	横浜プラススタイル プロジェクト	大・ 小ホール・ エントラン ススペース	公募による関内ホールプ ロデュースの市民バンド 「横浜プラススタイル」 の練習からイベント出演 までの活動をサポートす る。	11名	300千円

<市民参加型事業・鑑賞型事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	8月	主催	ゴスペルWS3修了コ ンサート with SOULMATICS	小ホール	ゴスペルワークショップ の受講生と講師である SOULMATICメンバー が共演するゴスペルライ ブを実施する。	250名	400千円
2	8月	主催	よちよち ひなたぼ っこコンサート	小ホール	横浜市民広間演奏会所属 の演奏家出演の親子参加 限定のオーディエンス参 加型コンサート。	80名	300千円
3	8月	主催	夏休み 子どもミュージック コンサート3	小ホール	親子を対象にコーラスを 通じた舞台体験ワークシ ョップを実施し、体験成 果として本編に出演する ほか、会場と一体となっ た参加型コンサートを実 施。	200名	200千円
4	6月	共催	中区ダンス フェスティバル	大ホール	一般公募によるダンスフ ェスティバルを共催事業 として実施する。	1000名	—

◆協力事業一覧（2013.1.23 現在予定）

No.	実施時期	タイトル	会場	事業種別	入場見込
1	4月	春季三曲演奏会	大ホール	市民文化団体支援	700名
2	5月	バレエコンクール in 横浜	大ホール	市民文化団体支援	2,000名
3	9月	劇団ピーターパン公演	小ホール	市民文化団体支援	700名
4	11月	三三七拍子合唱コンサート	大ホール	市民文化団体支援	1,100名
5	11月	秋季三曲演奏会	大ホール	市民文化団体支援	700名
6	12月	赤い靴ミュージカル	小ホール	市民文化団体支援	260名
7	11月	横濱演劇祭「かに座公演」	小ホール	市民文化団体支援	600名
8	4月	人生はガタゴト列車に乗って	大ホール	プロモーション	1,100名
9	4月	寄席（出演未定）	大ホール	プロモーション	1,600名
10	4月	ダ・カーポコンサート	大ホール	プロモーション	900名
11	5月	CODE-V コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
12	5月	手島葵コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
13	5月	打打打団天鼓 公演	大ホール	プロモーション	1,000名
14	5月	野村万作・萬斎 狂言会	大ホール	プロモーション	1,600名
15	6月	秋元順子コンサート	大ホール	プロモーション	800名
16	6月	Y154馬車道イベント	エントランス	フェスティバル	400名
17	7月	稲垣潤一コンサート	大ホール	プロモーション	850名
18	7月	寄席（出演未定）	大ホール	プロモーション	2,000名
19	7月	劇団飛行船ミュージカル	大ホール	プロモーション	1,000名
20	7月	熊川哲也プロデュース こどもバレエ	大ホール	プロモーション	1,000名
21	8月	パントマイムシアター	大ホール	プロモーション	900名
22	8月	サウンド・オブ・ミュージック	大ホール	プロモーション	800名
23	8月	寄席（出演未定）	大ホール	プロモーション	850名
24	9月	演歌コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
25	9月	怪談トークショー	大ホール	プロモーション	800名
26	9月	市民バンド大会	大ホール	フェスティバル	1000名
27	9月	来日ビッグバンドコンサート	大ホール	プロモーション	850名
28	9月	寄席（出演未定）	大ホール	プロモーション	800名
29	9月	女性フォーク歌手コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
30	9月	シャンソンコンサート	大ホール	プロモーション	800名
31	10月	馬車道ガス灯プロムナードイベント	エントランス	フェスティバル	600名
32	10月	横濱 JAZZ プロムナード	大・小ホール	フェスティバル	1,100名
33	10月	声楽テナーコンサート	大ホール	プロモーション	400名
34	10月	いのちの電話イベント	大ホール	プロモーション	400名
35	10月	ものまね芸人 公演	大ホール	プロモーション	260名
36	11月	フォークコンサート	大ホール	プロモーション	800名
37	11月	来日アイリッシュダンス公演	大ホール	プロモーション	1,000名
38	11月	ポピュラー（女性）コンサート	大ホール	プロモーション	900名

39	12月	オペラ公演	大ホール	若手アーティスト支援	700名
40	12月	来日ゴスペルコンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
41	1月	子供向けミュージカル	大ホール	プロモーション	900名
42	1月	演芸ショー	大ホール	プロモーション	1,000名
43	2月	ヨコハマ映画祭	大ホール	フェスティバル	1,100名
44	2月	ポピュラー（女性）コンサート	大ホール	プロモーション	1,100名
45	3月	ポピュラー（女性）コンサート	大ホール	プロモーション	700名
46	3月	ポピュラー（男性）コンサート	大ホール	プロモーション	900名

関内ホール法定点検年間予定表 平成25年度

月	日	曜	営業状態	舞台関係点検		設備保全関係		清掃関係		開館不可能な理由	開館状況	備考
				大ホール	小ホール	外部委託点検	監視室点検	特殊清掃	定期清掃			
4	8	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔			エレベータ点検		法定
	22	月	全館休館	ピアノ(st)			大ホール		事務所	事務所清掃		
5	20	月	全館休館			エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検		法定
	27	月	全館休館		音響	シャッター ホイ・時計			大ホール	シャッター点検		法定
6	10	月	全館休館	舞台照明	舞台照明	エレベータ 自動ドア	冷却塔	貯水槽清掃	小ホール	エレベータ点検 貯水槽清掃		法定
	11	火	一部閉鎖	舞台照明			大ホール				小ホール・リハ	
	24	月	一部閉鎖		ピアノ						大ホール・リハ	
7	8	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検		法定
	9	火	一部閉鎖	舞台機構							小ホール・リハ	
	22	月	全館休館	ピアノ		中央監視			事務所	中央監視制御点検		法定
	23	火	一部閉鎖	ピアノ							小ホール・リハ	
8	12	月	全館休館	館内消毒						館内消毒		法定
	13	火	全館休館	音響		エレベータ	冷却塔			エレベータ点検		法定
	14	水	全館休館	音響		消防設備	大ホール	汚水槽清掃	大ホール	消防設備点検		法定
	26	月	一部閉鎖	映写							小ホール・リハ	
9	9	月	全館休館	電気設備年次点検						電気設備点検		法定
	10	火	全館休館	舞台照明		消防設備 エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検 消防設備点検		法定
	11	水	一部閉鎖	舞台照明							小ホール・リハ	
10	7	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔		事務所	エレベータ点検		法定
	21	月	一部閉鎖		舞台照明						大ホール・リハ	
	22	火	一部閉鎖		舞台照明						大ホール・リハ	
11	11	月	全館休館		音響	エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検		法定
12	9	月	全館休館	舞台照明	舞台照明	エレベータ 自動ドア				エレベータ点検		法定
	10	火	一部閉鎖	舞台照明							小ホール・リハ	
	29	日	年末年始	X						年末		
	30	月	年末年始	X								
31	火	年末年始	X									
1	1	水	年末年始	X						年始		
	2	木	年末年始	X								
	3	金	年末年始	X								
	6	月	一部閉鎖	映写機点検							小ホール・リハ	
2	3	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	大ホール	ガラス清掃	事務所	エレベータ点検		法定
	4	火	一部閉鎖	舞台機構							小ホール・リハ	
	10	月	全館休館	館内消毒						館内消毒		法定
	12	水	全館休館			エレベータ		照明器具		エレベータ点検		法定
	17	月	全館休館	音響		消防設備		汚水槽清掃	照明器具	汚水槽清掃 消防設備点検		法定
	18	火	一部閉鎖	音響							小ホール・リハ	
3	10	月	全館休館	舞台照明		エレベータ 自動ドア	大ホール	照明器具	大ホール	エレベータ点検 照明器具清掃		法定
	11	火	一部閉鎖	舞台照明							小ホール・リハ	
	24	月	全館休館		舞台照明	消防設備		ガラス清掃		消防設備点検		法定
	25	火	一部閉鎖		舞台照明						大ホール・リハ	
			全館休館	21日				一部閉鎖	13日			
			年末年始	6日		開館日	338					

※平成26年2月3日(月)～20日(木)まで3号機エレベーター交換工事

横浜市市民文化会館関内ホール 平成25年度 収支予算

(消費税込み 単位：円)

項目		
収入	金額	備考
指定管理収入	127,000,000	
利用料収入	72,200,000	
事業収入	25,032,000	
その他収入	20,959,000	
収入合計	245,191,000	

支出	金額	備考
人件費	42,960,000	
事務費	7,635,400	
管理費	170,960,000	
事業費	23,245,500	
その他	2,100,000	消費税相当分
支出合計	246,900,900	

	金額	備考
収支計	▲1,709,900	